

大正 二年十二月一日 決議 十二月一日 執行

書記官  

議長 

書記官長 

副議長

平沼樞密院副議長今回、敘位進階内則
改正規定ニ依リ現有敘位、後在官定限
年數以上ニ及ヒ勤勞アルモノニ付左案ノ
通リ上奏書進達セラル可キ哉

上奏案

敘從二位至三年十月正三位至三年二月六年親任官 樞密院副議長正三位男爵平沼騏一郎

樞密院

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和二年十一月一日

議長

秘發二第三四號 進達書案

樞密院副議長男爵平沼騏一郎敘位、件

右上奏書進達ス

昭和二年十一月一日 議長

白田登喜久

十二月十五日
樞密院室下

在京 六

平沼副議長

年 辨 月 日 任 免 資 格 在 職 年 數

大正十年 六月一日 檢事 檢事總長 親任

六月十日 正三位

十月五日 判事 大審院長 親任

十五年 九月六日 司法大臣 親任

十五年 一月七日 依願免本官 三年九月二十七日 六年四月二十五日

二月二日 樞密顧問官 親任

十五年 四月十日 樞密院副議長 親任

樞密院

昭和二年 十月三十日

文武官叙位進階内則

第三條

(第一項略)

高等官初叙位、叙セラレタル後勤勞ヲ累ヌルニ從テ別表ニ依リ漸次進階セシム

(別表)

正二位 從二位 正三位

朝鮮總督

樞密院副議長

進階 進階 進階

陸海軍大将

滿七年 滿五年 滿三年

(下略)

樞密顧問官

樞密院